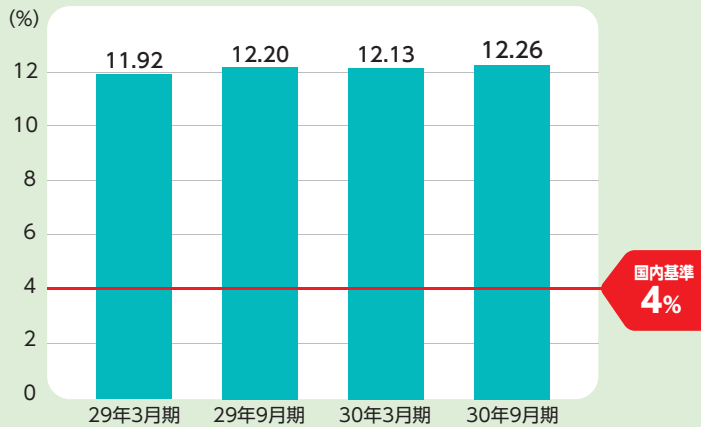


## 》自己資本の状況(単体)

金融機関の健全性を示す自己資本比率は12.26%と、国内基準の4%を大きく上回り、高い健全性を確保しています。当金庫は、今後とも健全経営を堅持し、営業活動を通じて得られる利益による資本の積上げを中心に自己資本の充実に取り組んでまいります。

### ➔ 自己資本比率の状況

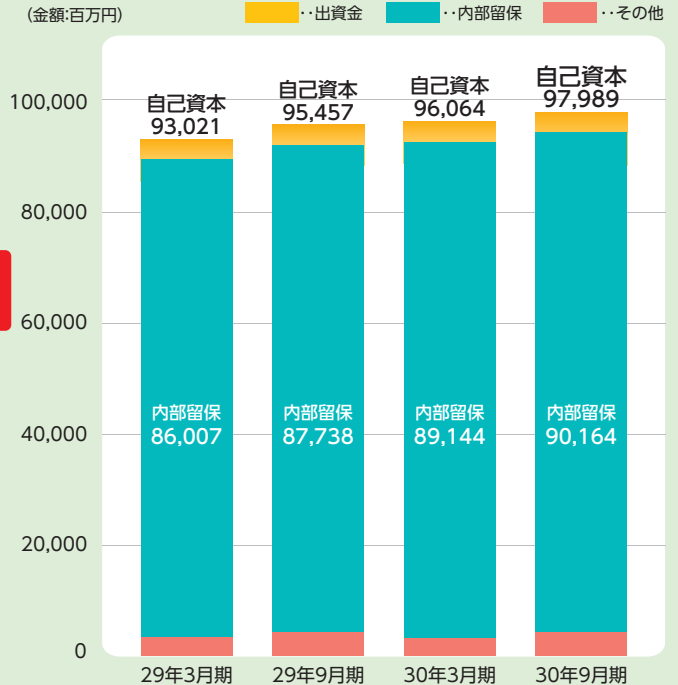


平成30年9月末  
自己資本比率

**12.26%**

(注)信用金庫では中間決算を行っていないため、9月末の自己資本比率は概算によるものです。

### ➔ 自己資本の充実状況



Point

当金庫の「自己資本比率」は12.26%と、健全とされる国内基準4%を大きく上回っています。

Point

当金庫は、劣後ローン、優先出資の導入は行っておらず、利益からの蓄積である内部留保(無コスト資金)を中心に自己資本の増強をはかっており、自己資本の内容は充実しています。

## 》有価証券の時価情報(単体)

### ➔ その他有価証券で時価のあるもの

(金額:百万円)

	平成30年3月末			平成30年9月末		
	取得原価 (償却原価) (A)	時価 (B)	評価差額 (B) - (A)	取得原価 (償却原価) (A)	時価 (B)	評価差額 (B) - (A)
その他有価証券	254,246	263,687	9,440	254,359	264,200	9,841
株式	3,429	5,588	2,158	3,331	5,855	2,523
債券	214,234	220,225	5,991	213,490	218,461	4,970
その他	36,582	37,873	1,290	37,537	39,884	2,347

(注) 1.「評価差額」は、各期末時点の取得原価(償却原価)と時価との差額を計上しています。2.「その他」は、外国証券および投資信託等です。

### ➔ 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(金額:百万円)

	平成30年3月末			平成30年9月末		
	帳簿価額 (A)	時価 (B)	評価差額 (B) - (A)	帳簿価額 (A)	時価 (B)	評価差額 (B) - (A)
満期保有目的の債券	8,991	9,166	174	19,799	19,725	▲73

### ➔ 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの ----- 該当するものではありません。